３．固定資産売却益の内訳

①　建物	57,474,998円
②　車両	4,044,774円
③　医療用機械備品	153,998円
合　計	61,673,770円

４．固定資産減損損失

⑴　減損を認識した固定資産

ア　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

（単位：円）

用　途	場　所		減損前帳簿価額			減損額
			建　物	その他	計	
介護老人保健施設	中京病院	愛知県名古屋市南区三条１丁目１番10号	356,762,825	—	356,762,825	—
看護専門学校	人吉医療センター	熊本県人吉市西間上町今宮2646―１	210,165,159	—	210,165,159	167,213,276
看護専門学校	本部	千葉県船橋市海神西１丁目1042―２	952,500,554	—	952,500,554	—
職員宿舎	本部	千葉県船橋市海神西１丁目1042―２	220,000,685	—	220,000,685	—
職員宿舎	東京山手メディカルセンター	東京都新宿区百人町３丁目―22―８	78,682,478	—	78,682,478	38,263,801
合計			1,818,111,701	—	1,818,111,701	205,477,077

イ　減損の認識に至った経緯

固定資産が使用されている範囲について、それぞれの施設で用途変更の決定を行ったことにより当該資産の使用可能性が著しく低下しているため、減損を認識しております。

ウ　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

（単位：円）

種　類	損益計算書に計上した金額	損益計算書に計上していない金額
建物	205,477,077	—
その他	—	—
計	205,477,077	—

エ　減損の兆候の有無について、複数の固定資産を一体として判定した場合における、当該資産の概要及び当該資産が一体としてそのサービスを提供するものと認めた理由

介護老人保健施設、看護専門学校、職員宿舎は、それぞれ個々の施設、学校、宿舎が一体となって初めて成り立つものであり、建物を一体としてそのサービスを提供するものと認められました。

オ　回収可能サービス価額の算定方法の概要

当該資産の一部の使用が想定されていない資産については使用価値相当額（減価償却後再調達価額）としており、減価償却後再調達価額の算定に当たっては、当該資産の帳簿価額のうち使用が想定されていない部分以外の部分の割合を乗じて算出した額としております。用途変更後に資産の全部を継続して使用する見込みのある資産については、減価償却後再調達価額が帳簿価額を下回らないため、減損額は生じておりません。

⑵　減損の兆候が認められた固定資産（減損を認識した場合を除く）

ア　減損の兆候が認められた固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

建物　（単位：円）

用　途	場　所		帳簿価額
職員宿舎	本部	東京都東久留米市前沢五丁目30番１	7,918,040
職員宿舎	北海道病院	北海道札幌市豊平区中の島１条８丁目１―４―２	45,122,405
職員宿舎	札幌北辰病院	北海道札幌市厚別区厚別中央２条６丁目10	25,926,469
職員宿舎	登別病院	北海道登別市登別東町４丁目23―４	66,119,062
		北海道登別市登別東町４丁目27―２	35,879,527
職員宿舎	千葉病院	千葉県千葉市中央区仁戸名町682	61,036,203
職員宿舎	船橋中央病院	千葉県船橋市海神５丁目２―３	18,760,904
職員宿舎	東京高輪病院	東京都港区白金台２丁目―25―14	11,205,983
職員宿舎	東京山手メディカルセンター	東京都新宿区大久保２丁目―11―８	8,168,061
職員宿舎	横浜保土ケ谷中央病院	神奈川県横浜市保土ケ谷区釜台町49―７	12,745,938
職員宿舎	金沢病院	石川県金沢市沖町ハ―15	177,398,938
職員宿舎	若狭高浜病院	福井県大飯郡高浜町宮崎第87号14番地58	33,605,600
職員宿舎	四日市羽津医療センター	三重県四日市市西阿倉川字上野770番３	35,824,982
		三重県四日市市阿倉川町６番地２	5,310,117
職員宿舎	滋賀病院	滋賀県大津市富士見台14番７号	69,349,193
職員宿舎	大阪病院	大阪府大阪市生野区勝山北三丁目40番９	18,228,139
職員宿舎	大和郡山病院	奈良県大和郡山市藤原町４番14号	69,818,261
職員宿舎	りつりん病院	香川県高松市伏石町2013番４	59,431,602
職員宿舎	久留米総合病院	福岡県久留米市篠山町字二丁目159番43	35,986,391